

令和4年11月28日

記者発表

和歌山県レッドデータブックを改訂しました

レッドデータブックは、絶滅のおそれのある野生生物の種をリストアップし、その生息状況等を解説したガイドブックで、今回の改訂版は、現場に精通した自然愛好家の方々が専門調査員となって、平成28年から7年間の長きにわたって、現地調査等を行った結果をまとめたものです。

このレッドデータブックを多くの方々にご覧いただくことで、本県の自然環境や希少生物に対する関心が高まり、自然・生態系の保全に関する取組が加速することを期待しております。

今回の改訂ポイント

- 新たに「その他無脊椎動物」と「菌類」を追加し、**10分類群・1655種**を掲載するとともに、その多くを**写真付きで紹介**
- 貴重な動植物が多く生息・生育するエリアを「**生物多様性保全上注目すべき地域**」として掲載・解説

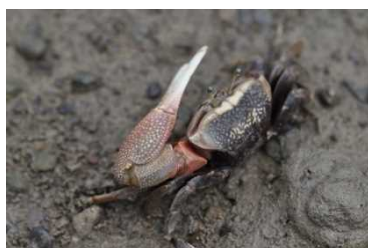
2022年改訂版の掲載種数

分類群	絶滅	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	ほか	計
哺乳類	3	5	6	12	26
鳥類	0	15	17	26	58
爬虫類	0	0	0	5	5
両生類	1	2	1	11	15
魚類	3	15	10	50	78
昆虫類	13	24	40	166	243
貝類	6	43	65	165	279
その他無脊椎動物	1	2	3	130	136
菌類	0	3	10	55	68
植物	22	397	153	175	747
計	49	506	305	795	1655

絶滅が危惧される主な種



ウラキンシジミ



シオマネキ



タチバナ

県ホームページで令和4年11月28日（月）から公開しますので、ご覧ください。

（冊子版の発刊は令和5年2月頃の予定です。）

和歌山県レッドデータブック 2022年改訂版のURL

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/032000/032500/yasei/reddata.html>



和歌山県 レッドデータブック

検索

担当課	自然環境室
担当者	堅田、新免
電話	073-441-2779